

<RUN伴+inさいき実行委員会 様>

上映日：2018/11/04(日)

場所：佐伯市保健福祉総合センター和楽 大研修室(大分県佐伯市)

RUN伴+ (ランともプラス) inさいき
～誰もが活躍できる街づくりの啓発と次世代につなぐ介護～

あなたも参加してみませんか？
今年で10周年を迎える、認知症になっても安心して過ごせる街づくりを目指して開催している啓発活動です。
昨年、医療介護関係者や認知症当事者、障がい者、認知症介護に携わる佐伯市内の有志によって取り組んでいる佐伯市の普及啓発活動です。

RUN伴 (ランとも) は、
認知症になっても安心して暮らせる街づくりを目指して、
認知症の人や家族を悩ませないような
みんなが力を合わせて、日本を明るくするプロジェクトです！

啓発パレード 長門記念病院～和楽
開催日時：平成30年11月4日(日)
受付：12:00～ スタート：12:30

ケアニン～あなたでよかった～同日上映!!
次世代へつなぐ介護というテーマで、今年11月4日(前年)から、ケアニン～あなたでよかった～という映画を無料上映します。今、各自治体で開催されているが、介護に関心ある方、そうでもない方も前述の映画としてとても面白いので、ぜひご覧ください！
会場：佐伯市保健福祉総合センター和楽 大ホール
上映時間：9:00～、11:00～、15:00～、17:00～、19:00～
(一日の上映時間は105分です)
観覧料は無料です。

趣旨に賛同いただける方は寄付として購入していただけたら非常にありがたいです。
Tシャツの売上金は、今後の「認知症になっても安心して暮らせる街づくり」活動の資金として使われていきますので、ぜひご協力をお願いいたします!!
Tシャツ 1枚 2000円 タオル2枚1000円・1枚600円
※デザインはイメージで実際の物とは異なります。

主催：RUN伴+inさいき実行委員会
共催：佐伯市、大分県立佐伯高等学校
後援：佐伯市医師会、佐伯市社会福祉協議会

お問い合わせ
RUN伴+inさいき実行委員会 事務局
TEL.0972-33-0750
佐伯市保健福祉総合センター 認知症地域支援推進員
川野 TEL.0972-23-1632

「認知症になってもその人らしく生きられる住みやすい街づくり」への第一歩となりました

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

佐伯市では毎年RUN伴(ランとも)という認知症になっても安心して過ごせる街づくりをめざして開催される啓発活動が行われています。そのイベントと合わせさらに一般市民に向けて何か認知症を知ってもらう為に良い方法は無いかと実行委員会では話合中、以前、ケアニンを鑑賞した事がある数名のメンバーよりこの映画のすばらしさを聞きぜひ皆さんに見てもらいたい！認知症になってもその人らしく生きられる、終わりなんかじゃない！寄り添う家族や介護職員の在り方などもこの映画で何か一つかめるのでは？と今回ケアニン上映に至りました。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

医療関係者や認知症介護に携わる市内の有志です。

●資金はどのように捻出しましたか？市の予算で対応しました。

●地域へどのように告知をしましたか？

市報、チラシ、ラジオ、テレビ イベント開催の告知の中ケアニン上映もお伝えしています。

すべて効果はあったと思いますが、チラシなどで人づてに伝える(口コミ)のが、最も効果がありました。実行委員会のメンバーの凄さを感じました。当日は300名以上の方にご来場いただきました。

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

上映中、感動し泣いている方が沢山いらっしゃいました。帰り際にも「良かった！」「又、見たい！」「他の人にも勧めたい！」「考え方が変わりました！」「今年1番の映画でした！」など感動の言葉をいただきました。

皆さん「すごく良かった！ありがとう～」と云いながら帰って行かれました。5回上映致しましたが、中には何度も見に来られる方もいらっしゃいました。

いろいろな年代の方が見に来てくれましたがこれからを担う世代の参加も沢山ありうれしく感じました。福祉科の高校生がボランティアで参加しケアニンの素晴らしさを来場の方々に伝えてくれた事、小さな子どもをあやしなながら映画を立てても最後まで鑑賞してくれる姿、車椅子、杖歩行の方も見に来てくれたこと、100歳の方が笑顔で「良かった、よかった、ありがとう！」と言ってくれたこと等も印象に残っています。

●地域の方々と繋がったエピソードがあれば教えてください。

認知症の普及啓発の為のイベントは毎年行っていますが、今回ケアニンの上映がプラスされ幅広い年代に参加してもらえ認知症に対して考えてもらえるとてもあたたかな良い一日になりました。認知症になってもその人らしく生きられる住みやすい街づくりを目指しもっと若い世代にもどんどん参加してもらいたいです。

今回、その第一歩となったのではないかと感じています。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

このケアニンは認知症の方を支える家族 医療、介護現場での立場の方が見ても得る物がある映画だと思います。とても心あたたかくなる映画、是非いろんなところで見てほしいお勧めの映画です。

ご担当者：
佐伯市役所高齢者福祉課
地域包括支援センター
認知症地域支援推進員
川野恵子さん